

## 令和2年度 本明川学識者懇談会

### 議事要旨

■日時：令和2年10月23日（金）10：00～

■場所：諫早文化会館 練習室1

■議事：本明川総合水系環境整備事業（事業評価）

#### 【出席者】

茅田委員長、北島委員、古賀委員、佐藤委員、深川委員、松尾委員、宮崎委員

#### 【要旨】 ◆：委員 ●：事務局

- ◆ 駅前公園を整備することは良い取り組みと思うが、一方で諫早への来客が駅から本明川へ足が向かない。案内看板などを設置し、本明川までの動線を確保するよう考えられないか。
  - ご意見については諫早市とも相談しながら考えていきたい。
- ◆ 環境整備事業による管理用通路等の整備により利用しやすい環境が整いつつある。一方で本明川には多くの生物が生息しているため、看板等で情報発信することにより、利用者の興味を引くことができないか。
- ◆ 利用者数増加に伴いマナー向上や衛生上の注意が必要であるため、配慮をお願いしたい。
  - 利用促進やマナー向上、衛生上の注意喚起などは、看板等の設置により周知できるため、今後検討したい。
- ◆ 本明川の整備については、非常によくやっていると感じている。河川の利用者数が増加している結果も出ている。自分の周辺でも肯定的な意見が多いため、積極的にアピールした方が良い。駅前公園の整備については、イベント等による活用を積極的に許可し市民が使いやすい環境づくりをお願いしたい。
  - 利用者数の増加等については、HP等でアピールしていきたい。
  - 公園スペースについては、市や利用団体と協議しながら地域活性化に役立てたい。
- ◆ 整備の際には、生物の生息環境にも配慮して、緑が多く残るように整備して欲しい。
  - 河川の安全に配慮したうえで、緑が多く残る整備を考えていきたい。
- ◆ 事業再評価について、「引き続き事業を継続する」で了承。